



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

# 郷のたより

satonotayori 

平成24年 秋号

おいしい秋を  
“満喫”



編集・発行 日本赤十字社福岡県支部 特別養護老人ホーム やすらぎの郷 広報委員会  
〒811-2208 福岡県糟屋郡志免町大字吉原600番地 TEL (092) 936-2022

## おすすめさんがやってきましたー!

### 100歳おばあちゃんへお姫様だっこのプレゼント



11月9日(金) 13時から、餐付け油の香りがふっと匂うなか、間垣部屋力士との交流会が始まりました。来所した力士は、皆さん160キロを超える体格で、登場と同時に力士の大きな体格にご利用者から大歓声がありました。四股踏み・股割り、といった相撲ならではの技のほかに、力士同士の立ち会いも披露。あまりの迫力に、圧倒されました。若三郎さんにお姫様だっこされた吉田トミさん(100)は、「幸せ〜」とコメントし、「もっと長生きしたくなかった」と笑顔で話されました。力士の皆さんの訪問でいつもと違う楽しい時間を過ごせました。間垣部屋の力士の皆さん、ありがとうございました。



迫田子頼さん(100)・ご家族と駿馬さん



吉田トミさん(100)と若三郎さん



大きなおじいちゃんも軽々と抱っこ!!



デイサービス所属 白波丸(やすらぎ職員)

## 職員研修会開催

ーメンタルヘルスー

講師：日本赤十字九州国際看護大学

石橋 週江 先生

8月20日 やすらぎの郷研修室にて、メンタルヘルスクアの研修会を開催しました。

石橋先生から、ストレス対処法を学び、緊張がとれない(続いている)とき、職場の休みにできる自律訓練法について学びました。先生に教わりながら、自律訓練法を行ってみると、身体がリラックスして、気持ちが落ち着きました。うまく

ストレスと付き合うために、対処法を身につけることは大切なことだと実感。

石橋先生、ありがとうございました。



若青葉さん

若三郎さん

駿馬さん

間垣部屋の力士の皆さん

## 笑顔でリハビリ

### ★イキイキと生活できる支援を★



理学療法士 宮崎 幸子

理学療法士とは、リハビリの専門職です。やすらぎの郷では年に一度、ご利用者全員の身体評価を行い、身体状態の把握と必要に応じてリハビリを行っています。関節の動き・筋力・生活動作に際し、日々の体調に配慮しながら、笑顔で楽しくリハビリしてもらうことに努めています。例えば「歩行訓練では教えて「歩行訓練」とは伝えず「私と一緒に散歩しませんか?」と声をかけることで、少しでもリラックスした中で歩いて頂けるよう心がけています。病院のような専門的なリハビリはできませんが、ご利用者がやすらぎの郷でイキイキと生活できるように支援を続けていきたい、そう考えています。」



ご家族と情報共有しながらリハビリを行います



骨折後、ここまで歩けるようになりました



しっかり食べて体を動かすことが一層



関節を動かすと痛みが和らぎ体が動きやすくなります



職員×子どもたち



ご利用者×ご利用者



ご利用者×職員



ボランティア×利用者



職員×職員

コスモスガーデンにご協力いただいた皆さんです



他にも、丸山様、渡辺様ありがとうございました。

## 笑顔で もっとクロス! コスモス鑑賞会& さんまバーベキュー

コスモスガーデン誕生  
特設ご家族の林様から「この広い庭一面に花を植えたらきれいだろねえ」とお話しをいただき、8月、暑いなか、林様、渡辺様他3名の皆さんで種まきをしてくださいました。そして、10月、見事にコスモスが満開を迎えました。みなさんが、広場で散歩する時には、花を手にとったり、風に揺れるコスモスを眺めたり、秋を感じる事ができ、大好評です。  
また、丸山様にも、格別のご協力をいただきました。ありがとうございました。

10月20日(土) 11時より、屋外広場でコスモス鑑賞会&さんまバーベキューを行いました。さわやかな秋空の中、コスモスに囲まれてビールで乾杯!。おいしい食事に会話も弾みました。ご利用者・ご家族・職員みなで、おいしい秋を満喫した1日になりました。



ご家族×ご家族

## やすらぎの郷 夏祭り



7月28日(土)、夏祭りを無事に盛會裏に終わることができました。ご利用者にとって、夏の夜の「家族との団らんひととき」になったのではないのでしょうか。関係各位のご協力とご家族の皆様多数のご参加、ありがとうございました。



夏祭りは「家族団らん」のひととき



飲みものコーナー  
看板娘2人組



## 笑顔いっぱい 敬老のつどい



祝 おめでとうございます  
バンザ〜イ!!

今年、やすらぎの郷で百歳を迎えるご利用者は3名。ご利用者のご長寿は、職員にとって、なによりのお喜びです。  
敬老のつどいは、あいにく台風のため中止しましたが、9月19日に職員一同でご利用者のご長寿をお祝いしました。



米寿のお祝いを竹野副長より贈呈  
おめでとうございます。

# みんなで掲げた 笑顔の樹



「笑顔と絆で一步前へ」を表現した「笑顔の樹」



やすらぎの郷広報委員会では、全職員で共有できる「キャッチ「ヒュー」」を表現した、全職員の「笑顔の樹」を作成し、みんなで掲げました。

やすらぎの郷に來訪されるお客様に、職員の見介とチームワークの良さをお伝えできれば...と思っています。ご來訪の際は、ぜひご覧ください。

## 16年間 ありがとうございました。

伊藤千代子先生  
生け花教室指導

伊藤先生には、やすらぎの郷の開設以来16年間にわたり、ご利用者に生け花のご指導をいただきました。ご利用者には明るく楽しいお稽古の時間でした。ありがとうございました。



顔で話されます。書の心を過して、心穏やかなやすらぎのひとときを、天ヶ瀬先生に提供していただいています。



天ヶ瀬先生(顔)  
「一人一人の作品に個性があるから良いんです」

ご利用者から、先生、見てください！との声に、天ヶ瀬先生は「おお、よかよか！上手、上手、よかよか頑張った！と必ずほめて、ねぎらう言葉で返事をされます。習字をするとうるさくなります。という先生の声掛けは、ご利用者の励みになり、やる気と楽しさを引き出しているようです。

書の道40年の天ヶ瀬先生は、ご利用者の一人一人の作品に個性がある。一人一人、ちがうから良いんです。と笑顔で話されます。



## ありがとうございます!!

### 私たちのボランティアさん



天ヶ瀬敏彦先生

県展で特別賞を受賞  
福岡県美術協会会員  
大野城まどかびあ 写経講師  
今回は、16年間、書道を指導いただいている天ヶ瀬敏彦先生を紹介いたします。

## 編集後記

「笑顔と絆で一步前へ」というスローガンを掲げて一年になります。このスローガンは、思うようにならない環境のなかにあっても、今日一日、出来ることを笑顔でやっという、そういう職員全員の想いを言葉にしたものです。出来ることは特別なことではないですが、きちんと毎日積み重ねていくこと、それが、ご利用者の笑顔につながるものと思っています。

(広報委員 池 奈緒子)

## 第3位 入賞 おめでとうございます



指揮者  
デイサービス介護職員  
仙波 真志

1番員  
西棟介護職員  
有馬 裕太

2番員  
東棟介護職員  
安河内 将英

と き：平成24年10月19日(金) 13時30分開式  
と ころ：粕屋南部消防組合 中部消防署  
(粕屋町大字上大隈55番地の1)  
主 催：粕屋南部地域防災協会  
共 催：粕屋南部消防組合消防本部

10月19日、屋内消火栓操法大会が行われました。大会に出場した職員4名は、業務の合間を縫い、日頃から練習を重ねました。その結果、今年は3位入賞という好成績を収めることができました。これからも、ご利用者の命を守るため、万全の防災体制に努めてまいります。

## 第22回屋内消火栓操法大会